



トライ 北九州 No.47

発行者
九州旅客鉄道労働組合
中央本部北九州支部
発行責任者 山田 信隆
編集責任者 成清 智宏

北九州市小倉北区
室町3-2-155

Tel.(093)583-3880

サービスサポートから転籍された方々が JR九州労組に続々と加入!

北九州支部 対象者の53%が加入

昨年10月1日に、JR九州の全ての委託駅が直営化された。これまでサービスサポート社員がJR九州に出向という形で対応していたが、4月1日より職務を行うサービスサポート社員がJR九州へと転籍となった。それにより、九州全体で383名の方が転籍をされた。そのうち、北九州支部管内には57名の方が転籍された。

北九州支部では、松元組織部長を中心に、関係する分会と中央本部、サービスサポート労組の方々と連携をし、転籍された方々への加入行動を取り組んでいる。主な取り組みとして、3月20日～3月22日の意見交換会や各職場でのオクルグ活動等を実施し、労働組合の必要性やJR九州労組のこれまでの成果や取り組み内容等を説明してきた。



月を持たないうちに、対象者の半数以上の方よりJR九州労組の運動に対し、ご賛同を頂き、加入して頂いた。その後も各分会でのオクルグ活動や説明会などを開催しており、それに伴い加入の問い合わせ等があり、加入者はさらに増える見込みである。

大分地本では 全員加入

各地本・支部でも同様に加入取り組みが行われているが、そのような中で大分地本より対象者の全員加入の知らせが届いた。この短期間で100%

加入を成し遂げた大分地本の皆さまには、敬意を表すると共に、北九州支部でも対象者の全員加入を目指し、取り組みを強化していきたい。

経験者採用 社員化採用も

先日、各職場に配属された経験者採用の方や地域社員から社員採用された方々についても、加入取り組みを行っている。地域社員から社員化採用された方は全員加入頂いた。経験者採用の方についても各分会の献身的な対応により、続々と加入を頂いている。

来月には新入社員が配属されるが、こちらについても全員加入に向けて引き続き取り組んでいく。

JR連合福岡県協 交流ソフトボール大会を開催

3月31日(日)、遠賀郡遠賀町の「遠賀川総合グラウンド」において、JR連合福岡県協主催の交流ソフトボール大会が開催されました。当日は、JR九州労組、JR西日本労組、JR九州バス労組、貨物鉄産労

の4チーム、組合員・家族総勢約80人が参加しました。JR九州労組からは門司車掌区分会を中心としたチームが出場しました。天候にも恵まれ、春の麗らかな気候の中、珍プレー・好プレーが多発し、笑いあふれる中で参加者はプレーに汗を流し、応援に参加された方からは多くの声援が送られました。



その後の昼食交流会では、日頃交流の少ない他会社の仲間とふれあい、充実した交流会となりました。

北九州支部としても、JR連合に集う仲間同士の交流や貨物鉄産労の支援を含めた様々な取り組みに積極的に参加していきます。参加者のみなさま、お疲れ様でした!

門司車掌区分会 中央本部に出向き 執行委員会を開催 中央本部役員と意見交換

4月2日(火)、門司車掌区分会執行委員会が中央本部に訪れ、中央本部との意見交換を兼ねた持出執行委員会が開催された。中央本部からは川崎政治・共闘部長と花田業務部長が参加した。執行委員会を含む意見交換会は、白熱した議論により、3時間もの長時間となった。分会執行委員会を中央本部に出向いて行うという取り組みは、門司車掌区分会からの要請により実施され、北九州支部では初の取り組みとなった。

参加者からは、「中央本部との屈託のない意見交換ができ、非常に有意義だった。今後も開催したい」との声があった。他分会でも実施したい場合は、北九州支部まで連絡を!

参加者の声 門司車掌区分会 木下 書記長

今回初めての取組みとして執行委員会を本部にて開催いたしました。日頃行なっている執行委員会の議題の中で、分会レベルでは解決することが難しい問題などを本部役員の方にも参加していただくことで、現場が困っている点や苦しんでいる点など様々な問題を共有することができ、とても有意義な時間となりました。これからも分会、支



北九州支部 ゴールデンウィーク期間休業のお知らせ
北九州支部では、以下の期間ゴールデンウィーク休業期間として、支部を閉鎖いたします。*職員はいません。
緊急時等は、分会役員か支部役員までお知らせください。
4月27日(土)⇒5月6日(月)